

PHR普及推進フォーラム2021

PHRが切り開く健康社会の実現に向けた課題と展望

開催のご案内

令和4年2月13日(日) 14時～17時

会費：無料

オンライン開催 (Zoomウェビナーにて配信)

プログラム概要

総合司会：堀 潤 (ジャーナリスト)

14:00～14:05 開会のご挨拶

14:05～14:35 健康・医療情報の活用に向けて

江崎 禎英 (社会政策課題研究所 所長 / 岐阜大学客員教授)

14:35～14:50 PHRサービスの普及に向けた事業者への期待

稲邑 拓馬 (経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長)

14:50～15:05 情報銀行について～健康・医療分野での活用にかかる検討状況～

藤井 信英 (総務省 情報流通行政局 デジタル企業行動室 室長)

15:05～15:20 「健康情報を活用した個人・社会の健康づくりに向けた民間事業者のPHRサービスに関わるガイドラインの策定」成果報告

石見 拓

(京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門/健康科学センター 教授・一般社団法人PHR普及推進協議会 代表理事)

15:20～15:40 休憩

15:40～16:55 パネルディスカッション

座長：

永井 良三

(自治医科大学 学長/一般社団法人PHR普及推進協議会 名誉会長)

パネラー：

稲邑 拓馬

(経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長)

石見 拓

(京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門/健康科学センター 教授・一般社団法人PHR普及推進協議会 代表理事)

大山 訓弘

(日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員

医療・製薬営業統括本部長)

坪田 知巳

(大阪府CIO最高情報統括責任者 兼 スマートシティ戦略部長)

長島 公之 (公益社団法人 日本医師会 常任理事)

南 砂 (読売新聞東京本社 常務取締役 調査研究本部長)

16:55～17:00 閉会のご挨拶

本団体では、PHR(Personal Health Record)の適正な普及推進のため、情報交換・発信を行い、社会の健康、安全のより一層の向上に寄与するため、様々な事業を推進していきます。

ここで対象とするPHRは、医療機関が患者向けに閲覧を許可するといった狭義のPHRではなく、個人の生活に紐づく医療・介護・健康等に関するデータPHR(Personal Health Record)を本人の判断のもとで利活用する仕組みを前提としたものです。

この度、産官学民が協働してPHRの普及およびPHRデータの流通促進に関連する調査・研究・活動事業を推進していくための情報交換・意見交換をする場としてフォーラムを開催します。ぜひご参加ください。

お申し込み方法

当協議会のHPもしくは下記QRコードよりお申込みください。

定員：500名

申込締切：2月9日(水)

 <https://phr.or.jp/>



参加対象：

PHR普及推進に関連する省庁、自治体、企業、団体の関係者および研究者

開催日当日までに「Zoomウェビナー」視聴に必要な招待メールを「一般社団法人 PHR 普及推進協議会」からお送り致します。

問い合わせ先

〒150-0021

東京都渋谷区恵比寿西1-25-10

代官山ドエル3階

一般社団法人PHR普及推進協議会 事務局

TEL/FAX：03-6416-9979

Email: jimukyoku@phr.or.jp

主催

一般社団法人PHR普及推進協議会

後援

総務省、厚生労働省、経済産業省、日本医師会、PHR協会、日本経済新聞社、読売新聞社、京都高度技術研究所(ASTEM)